

首都直下地震等により発生する津波における目黒区の被害想定について

<目黒区の被害想定>

令和4年5月25日に発表された「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」(東京都防災会議)で示されている、津波のシミュレーションによる最大津波高・最大浸水深分布等から、目黒区側の呑川流域への津波の遡上などは想定されていない。

なお、目黒区内においては、目黒川の一部で津波の遡上が想定されているが、氾濫は見込まれない。

<「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」の一部抜粋>

○第3章 想定される被害(区部・多摩地域の被害量) ※報告書P3-13

- ・ 都心南部直下地震で発生する津波高は、都内の河川及び海岸の堤防を越える高さとはならない想定である。
- ・ 大正関東地震及び南海トラフ巨大地震で発生する津波高は、区部で最大約2.6mとなる想定であり、河川敷は浸水するが、住宅地等は浸水しない想定である。(第2章P2-51～P2-58を参照)

○第2章 想定対象とする地震動等

別紙に、報告書の以下の図表を掲載している。

(1)図「大正関東地震の最大津波高・最大浸水深分布」 ※報告書P2-51

(2)図「南海トラフ巨大地震(各メッシュにおける全5ケースの最大値)の浸水分布」

※報告書P2-55

※「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」(令和4年5月25日東京都公表)について

報告書の全文は、東京都防災ホームページ(以下、URL及びQRコードを参照)上でご覧になれます。

(東京都防災ホームページURL)

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/taisaku/torikumi/1000902/1021571.html>



【東京都防災ホームページQRコード】

*「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」の図を一部加工(目黒川、呑川部分)

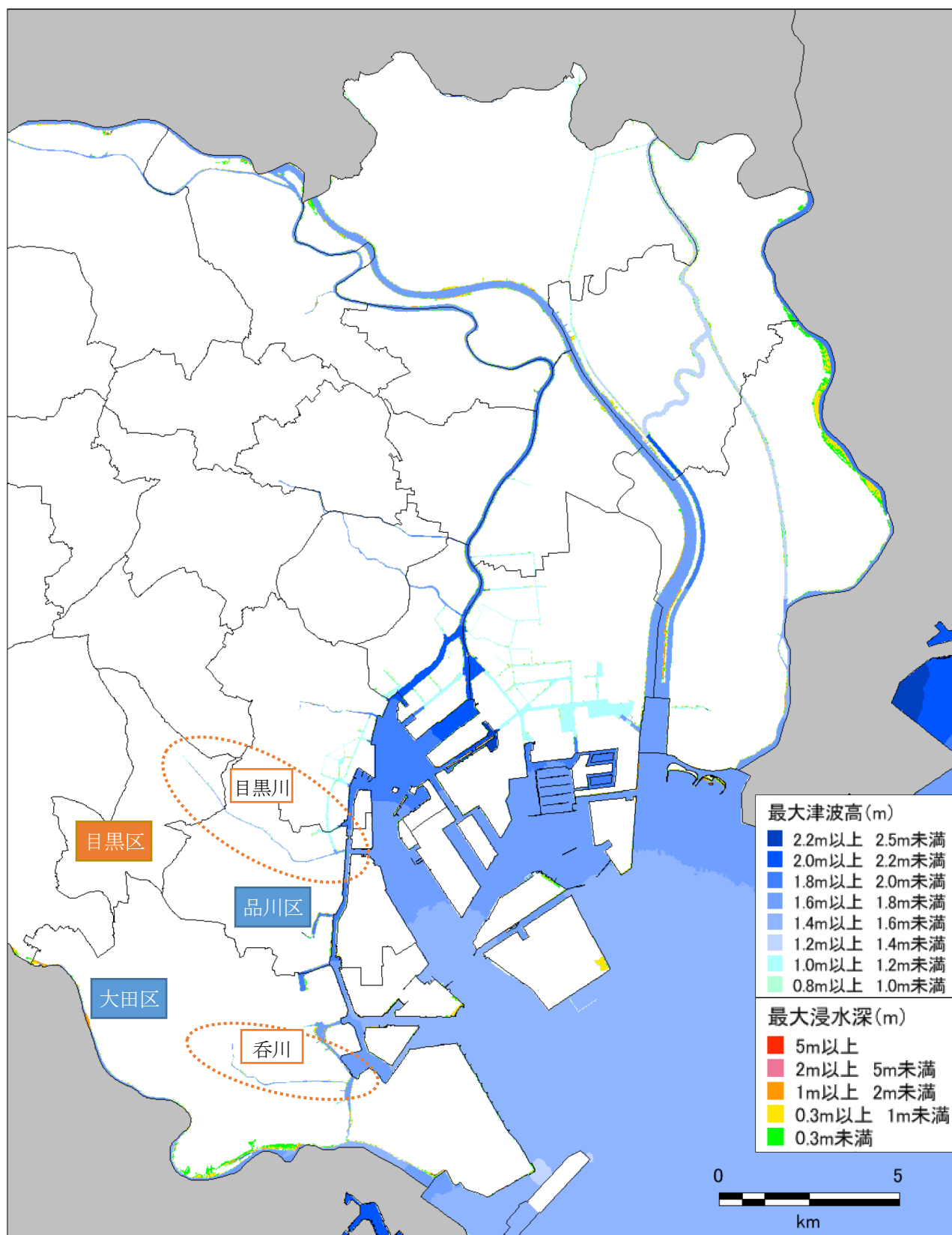


図 大正関東地震の最大津波高・最大浸水深分布

*「首都直下地震等による東京の被害想定報告書」の図を一部加工(目黒川、呑川部分)

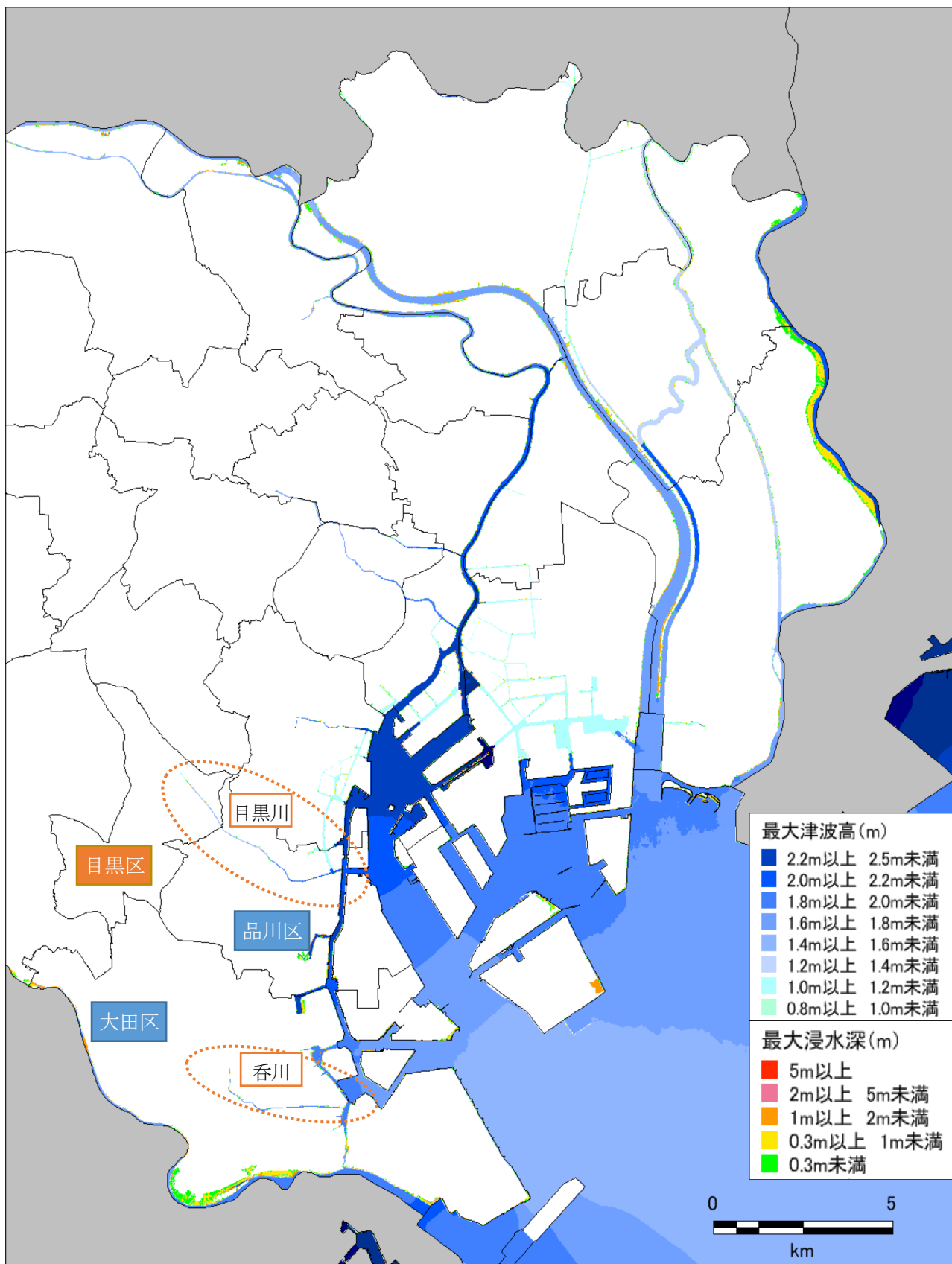


図 南海トラフ巨大地震(各メッシュにおける全5ケースの最大値)の浸水分布